

# 社会資本総合整備計画

## 東鷲宮駅周辺地区（第2期）

平成30年 1月19日

埼玉県久喜市

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成30年 1月19日

計画の名称	東鷺宮駅周辺地区都市再生整備計画（第2期）			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成30年度	～	平成34年度（5年間）	交付対象	久喜市
計画の目標					

- 「人にやさしく健康ですみやすいまち」を展望し、東鷺宮駅周辺地区（第2期）において以下の整備を行う。
- ・誰もが利用しやすい駅づくりを目指し、東鷺宮駅東西連絡地下道西側のバリアフリー化整備を行う。
  - ・東鷺宮駅周辺施設の利便性向上及び駅東西間の移動時間の短縮を目指し、東鷺宮駅西口駅前広場の整備を行う。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・高齢者や障がい者、ベビーカーを利用する子育て世代等、あらゆる人にとって利便性の高い駅周辺環境の整備を目指す。
- ・駅利用者や周辺住民の駅周辺整備に対する不満足度の減少を目指す。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H30)	中間目標値	最終目標値 (H34末)	
・高齢者及び障がい者、ベビーカー利用者等が東鷺宮駅東西間の移動に要する時間の短縮	5分		3分	
・駅利用者や周辺住民の駅周辺整備に対する不満足度の減少	40%		20%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	997.0百万円	A	997.0百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	-
-------	-----------------	----------	---	----------	---	------	---	------	---	-----	-----------------------------	---

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	H32	H33	H34				
A-1	都市再生	一般	久喜市	直接	久喜市	東鷺宮駅周辺地区（第2期）	東鷺宮駅周辺地区整備(14ha)	久喜市						997.0			
合計													997.0				

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	H32	H33	H34				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H30	H31	H32	H33	H34			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H30	H31	H32	H33	H34			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

交付金の執行状況

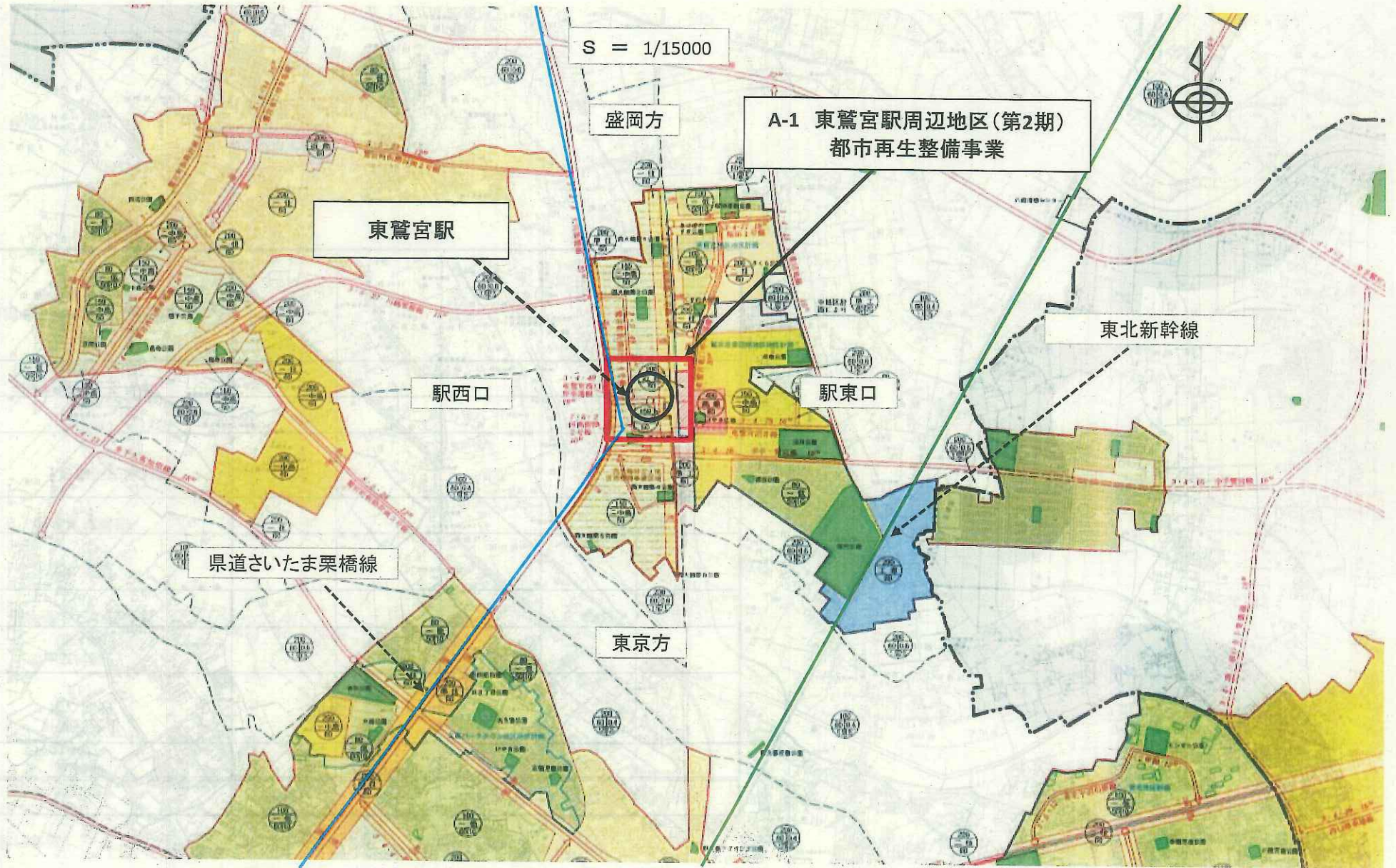
(単位:百万円)

	H30	H31	H32	H33	H34
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					



参考図面 (社会資本整備総合交付金 市街地整備)

計画の名称	東鷲宮駅周辺地区都市再生整備計画 (第2期)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)	交付対象	久喜市



# 都市再生整備計画

ひがしわしのみやえきしゅうへん だいに き  
東鷺宮駅周辺地区(第2期)

さいたま 埼玉県 くきし 久喜市

平成30年 1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	埼玉県	市町村名	久喜市	地区名	東鷲宮駅周辺地区(第2期)	面積	14 ha
計画期間	平成 30 年度 ~ 平成 34 年度	交付期間	平成 30 年度 ~ 平成 34 年度				

**目標**  
 大目標:人にやさしく健康的で住みやすいまち  
 目標:ユニバーサルデザインのまちづくり

**目標設定の根拠**  
 まちづくりの経緯及び現況  
 ・本市は、埼玉県の東北部に位置し、都心まで50km圏にある。市内には、南北方向に久喜インターチェンジを擁す東北縦貫自動車道、国道4号及び国道122号が縦断し、東西方向に白岡菟淵インターチェンジを擁す首都圏中央連絡自動車道及び国道125号線が横断している。また、鉄道は南北方向にJR宇都宮線、東武伊勢崎線及び東武日光線が縦断し、5つの駅を擁しており、広域的な交通利便性に恵まれている。  
 ・東鷲宮駅周辺の市街地は、区画整理事業等により一団の住宅供給がなされ、街として成熟してきているが、今後は高齢化社会への対応が求められている。  
 ・東鷲宮駅東口側については、平成28年度にエレベーター・エスカレーターを設置工事が完了した。しかし、駅西口側については、依然として駅東西間の移動手段が階段しかない状況である。そのため、駅を利用する高齢者や障がい者、ベビーカーを使う子育て世帯等にとって、多大な負担を与えている。  
 ・東鷲宮駅東西連絡地下道及び東鷲宮駅西口駅前広場については、駅利用者や周辺住民からバリアフリー化整備が求められている。

**課題**  
 あらゆる人にとって利便性の高い駅となるよう駅西口側についてもエレベーター及びエスカレーター等の設置によるバリアフリー化整備が望まれる。

**将来ビジョン(中長期)**  
 久喜市総合振興計画では、市内8ヶ所ある都市核の一つとして、商業・文化・行政サービス等の機能が集積した賑わいのある交流拠点となるよう、地域特性を生かした市街地形成を図る地域と位置付けている。  
 久喜市都市計画マスタープランにおいては、生活者の目線でまちを感じることができる「住環境、健康志向、ひと目線の住みやすいまち」を目標に、駅周辺の快適性や利便性を向上させる環境の整備を行う地域と位置付けている。

**目標を定量化する指標**

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値
				基準年度	目標年度
駅東西間の移動に要する時間	分	高齢者や障がい者、ベビーカー利用者が駅東西間の移動に要する時間の短縮	駅の東西両口にエレベーター・エスカレーターの整備を行い、高齢者や障がい者、ベビーカー利用者等の移動時間の短縮及び身体的負担を軽減させることにより、ユニバーサルデザインのまちづくりを目指す。	5分	3分
駅利用者及び周辺住民の不満足度の減少	%	東西連絡地下道及び西口駅前広場のバリアフリー化を行うことで不満足度の減少	駅利用者及び周辺住民の不満足度の減少を図るため、東西連絡地下道及び西口駅前広場の整備によるバリアフリー化を目指す。	40%	20%

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅東口側と同様に駅西口側についてもエレベーター及びエスカレーターを整備することで、駅利用者や周辺住民等にとって利便性が高く、駅東西間の移動時間を短縮し、身体的負担の軽減を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東鷲宮駅東西連絡地下道整備(階段の改修及び設置)</li> <li>・エレベーター設置</li> <li>・エスカレーター設置</li> <li>・案内板整備</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東西連絡地下道及び西口駅前広場のバリアフリー化の整備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東鷲宮駅西口駅前広場整備(点字ブロック、車椅子用乗降場、ベンチ、シェルターの設置)</li> <li>・道路改修</li> </ul>
<p>その他</p>	



様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	997.0	交付限度額	398.8	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負分担	うち民負分担	交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		東鷺宮駅西口駅前広場	久喜市	直	2,700㎡	H30	H34	H33	H34	30	30	30		30	-
公園															
古部保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		東鷺宮駅前広場案内板	久喜市	直	案内板3箇所	H30	H34	H33	H34	2	2	2		2	-
高質空間形成施設		東鷺宮駅西口駅前広場	久喜市	直	ベンチ2基	H30	H34	H33	H34	0.2	0.2	0.2		0.2	-
高質空間形成施設		東鷺宮駅東西連絡地下道	久喜市	直	階段2箇所	H30	H34	H33	H34	857.8	857.8	857.8		857.8	-
高質空間形成施設		東鷺宮駅東西連絡地下道	久喜市	直	エレベーター1基	H30	H34	H32	H34	45	45	45		45	-
高質空間形成施設		東鷺宮駅東西連絡地下道	久喜市	直	エスカレーター2基	H30	H34	H32	H34	55	55	55		55	-
高質空間形成施設		東鷺宮駅西口駅前広場	久喜市	直	車椅子用乗降場	H30	H34	H33	H34	3	3	3		3	-
高質空間形成施設		東鷺宮駅西口駅前広場	久喜市	直	シェルター1基	H30	H34	H33	H34	1	1	1		1	-
高質空間形成施設		東鷺宮駅西口駅前広場	久喜市	直	点字ブロック1箇所	H30	H34	H33	H34	1	1	1		1	-
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型														
	沿道等整備型														
	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
	街なみ環境整備事業														
	住宅地区改良事業等														
	都心共同住宅供給事業														
	公営住宅等整備														
	都市再生住宅等整備														
	防災街区整備事業														
合計										995.0	995.0	995.0	0.0	995.0	-

提案事業(継続地区の場合のみ記載)															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負分担	うち民負分担	交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造支援事業															
事業活用調査	事業効果分析	東鷺宮駅周辺地区	久喜市	直	アンケート調査一式	平成34年	平成34年	平成34年	平成34年	2	2	2		2	2
まちづくり活動推進事業															
合計										2	2	2	0	2	2

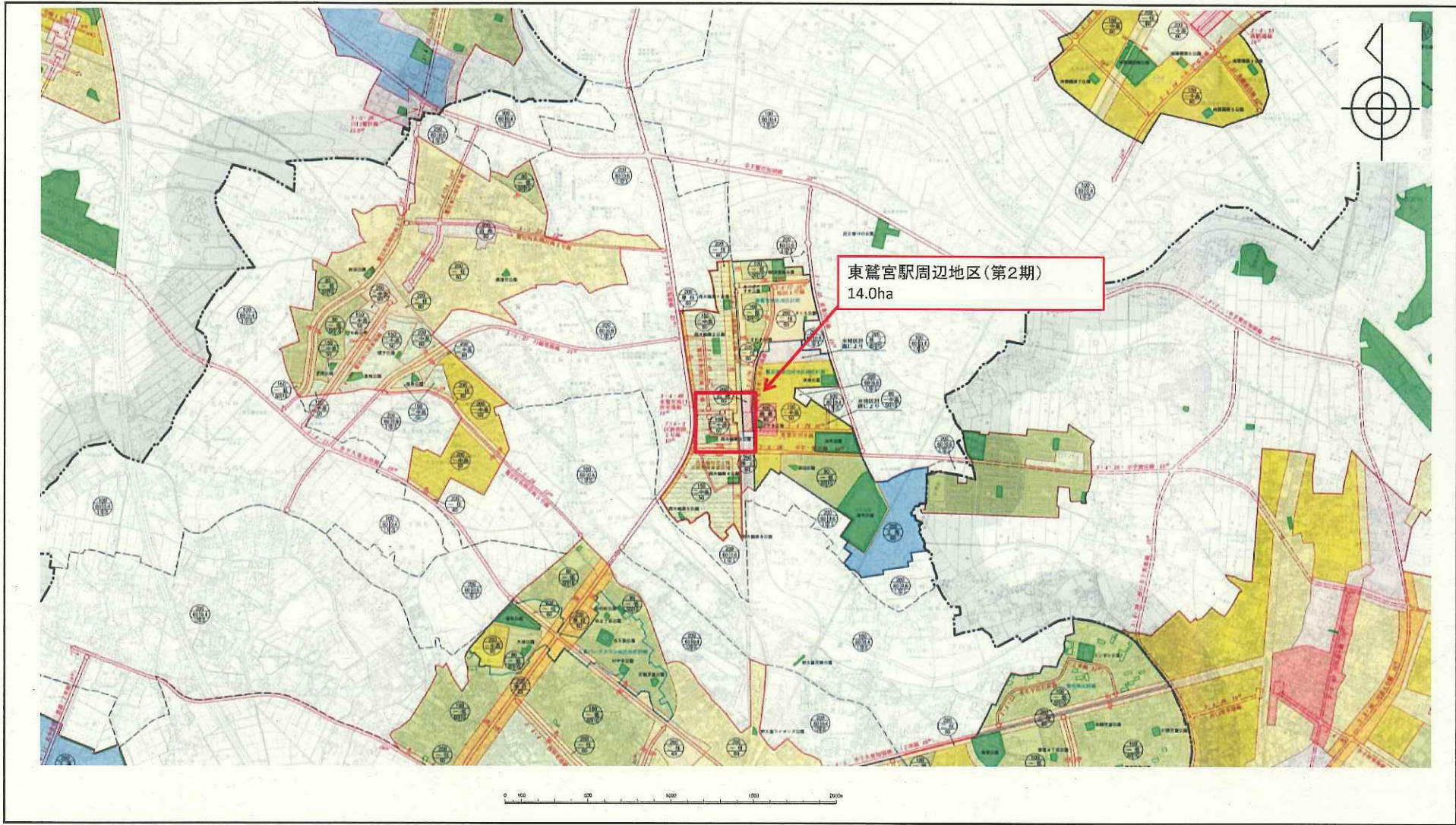
(参考)関連事業											
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
合計											0

合計(A+B) 997



都市再生整備計画の区域

東鷲宮駅周辺地区(第2期)(埼玉県久喜市)	面積 14 ha	区域 西大輪3丁目、西大輪の一部、桜田1丁目の一部
-----------------------	----------	---------------------------



# 社会資本総合整備計画の添付書類等

## 交付対象事業別概要

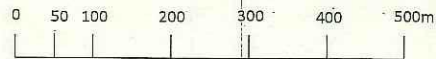
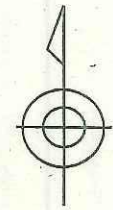
ひがわしのみやえき しゅうへん ちく とし さいせい せいび けいかく さい たま く き し  
東鷺宮駅周辺地区都市再生整備計画 (埼玉県久喜市)



東鷲宮駅周辺地区(埼玉県久喜市) 現況図



- 凡 例
- 住宅用地
  - 商業用地
  - 工業用地
  - 公共施設用地
  - 田
  - 畑
  - 山林
  - 水面
  - 道路
  - その他の空地
  - 市街化区域
  - 対象区域





交付限度額算定表(その1)

東鷲宮駅周辺地区(第2期)(埼玉県久喜市)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による交付限度額(X)	398.8 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	3,596.0 百万円	X ≤ Yゆえ、本計画における交付限度額	398.8 百万円
-------------------------------	-----------	-----------------------	-------------	----------------------	-----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

<b>Au</b>	56,000 m <sup>2</sup>
公共施設の上限整備水準	
区域面積(m <sup>2</sup> )	140,000
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合	
区域の面積が10ha未満の地区	0.50
最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
○ その他の地域	0.40

<b>Ci</b>	111,960 円/m <sup>2</sup>
単位面積あたりの標準的な用地費	
標準地点数	3
公示価格の平均値(円/m <sup>2</sup> )	48,600
単位面積あたりの標準的な補償費	
当該区域内の戸数密度(戸/m <sup>2</sup> )	0.0004
標準補償費(円/戸)	44,000,000

<b>Cf</b>	23,000 円/m <sup>2</sup>
-----------	-------------------------

<b>控除額</b>	0 百万円	
まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設		
施設名(事業名)	面積(m <sup>2</sup> )	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

要綱第5に掲げる式による限度額算定

<社会資本整備総合交付金>	
交付対象事業費	
基幹事業(A)	995.0 百万円
提案事業(B)	2.0 百万円
合計	997.0 百万円

<b>Ap</b>	2700 m <sup>2</sup>	
公共施設の現況整備水準		
整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定		
推定現況整備水準(小数第2位まで)		
推定公共施設面積(m <sup>2</sup> )	0	
○ 個別公共施設の積み上げ		
	面積(m <sup>2</sup> )	割合
道路	-	
公園	-	
広場	2,700	0.02
緑地	-	
公共施設合計	2,700	0.02

<b>Cn</b> を考慮しない場合の交付限度額(Y1)	3596 百万円
------------------------------	----------

<b>ΣCn</b>	0 円
下水道	
区域面積(m <sup>2</sup> )	140,000
うち現況の供用済み区域面積(m <sup>2</sup> )	
標準整備費(円/m <sup>2</sup> )	3,600

地域交流センター等の公益施設(建築物)	0 円
上限床面積(m <sup>2</sup> )	9,400
標準整備費(円/m <sup>2</sup> )	428,600

調整池	0 円
調整池の容積(m <sup>3</sup> )	
標準整備費(円/m <sup>3</sup> )	140,000

河川	0 円
河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

<b>住宅施設</b>	0 円	
建設予定戸数(戸)		
	超高層	
	一般	
	合計	0
標準整備費(円/戸)		
	超高層	一般
	北海道特別地区	41,310,000
	北海道一般地区	38,190,000
	特別地区	49,120,000
	大都市地区	37,170,000
	多雪寒冷地区	41,510,000
	奄美地区	39,520,000
	沖縄地区	30,280,000
	一般地区	33,700,000

市街地再開発事業による施設建築物	0 円
施設建築物の延べ面積(m <sup>2</sup> )	
標準共同施設整備費(円/m <sup>2</sup> )	132,000

電線共同溝等	0 円
電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤	0 円
人工地盤の延べ面積(m <sup>2</sup> )	
標準整備費(円/m <sup>2</sup> )	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等	0 円	
大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

<b>Cn</b> を考慮した場合の交付限度額(Y2)	3596 百万円
-----------------------------	----------

[1]式	$\alpha 1 = 4(A+B)/5 =$	798
[2]式	$\alpha 2 = 10A/9 =$	1,106
交付限度額(X)		398.8 百万円

- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 3)式の適用[提案事業2割拡充]
- 平成20年度二次補正予算の執行
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 4)式の適用[中活等の45%拡充]
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 5)式・6)式の適用[リノベ事業の50%拡充]



交付限度額算定表(その2)

東鷲宮駅周辺地区(第2期)(埼玉県久喜市)

要綱第三編イ-10-(1)に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力)

(百万円)

(百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	995.000	A (事業費)
	提案事業合計(B)	2.000	B (事業費)
	合計(A+B)	997.000	(事業費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.003	

1)式で求まる額(4/10*(A+B))	398.800	① (国費)
2)式で求まる額(5/9*A)	552.778	② (国費)
上記①、②の小さい方	398.800	③ (国費)
国費率(③÷(A+B))	0.400	④ (国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]		(選択)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)
・4)式の適用[中活等の45%拡充]		(選択)

3)式で求まる額(5/8*A)	0.000	⑤ (国費)
3)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	398.800	⑥ (国費)
3)式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.400	⑦ (国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正の執行がある場合	防災対象事業(A')		A' (事業費)
	補正予算の執行額		(国費)

③をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	398.800	⑧ (国費)
執行額を足した額	398.800	⑨ (国費)
補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	398.800	⑩ (国費)
補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑪ (国費率)

4)式の適用を受ける場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費(F)		F (事業費)
	適用対象となる交付対象事業費(A''+B'')	0.000	(事業費)
	適用対象となる基幹事業合計(A'')		A'' (事業費)
	適用対象となる提案事業合計(B'')		B'' (事業費)
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行事業費(H)		H (事業費)

適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑫ (国費率)
適用対象事業費から求まる限度額	0.000	⑬ (国費)
適用後の国費率(⑬÷(A''+B''))	#DIV/0!	⑭ (国費率)
4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	#DIV/0!	⑮ (国費)

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A''、B''を記入し、A''=A、B''=B、H=A''+B''=A+Bとなる。

↓

拡充も考慮した交付限度額	398.800	⑯ (国費)
--------------	---------	--------

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	997.0	(事業費)
--------------	-------	-------

交付要綱第5に基づく交付限度額(⑯を1万円の位を切り捨て)	398.8	⑰ (国費)
国費率	0.400	⑱ (国費率)

様式8 年次計画

(事業費:百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
道路		東鷲宮駅西口駅前広場	久喜市	30.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0
公園									
古都保存・緑地保全等事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設	情報版	東鷲宮駅前広場案内板	久喜市	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0
高質空間形成施設	緑化施設等	東鷲宮駅前広場ベンチ	久喜市	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
高質空間形成施設	歩行者支援施設	東鷲宮駅東西連絡地下道階段	久喜市	857.8	146.6	230.7	480.5	0.0	0.0
高質空間形成施設	歩行者支援施設	東鷲宮駅東西連絡地下道エレベーター	久喜市	45.0	0.0	0.0	45.0	0.0	0.0
高質空間形成施設	歩行者支援施設	東鷲宮駅東西連絡地下道エスカレーター	久喜市	55.0	0.0	0.0	55.0	0.0	0.0
高質空間形成施設	障害者誘導施設	東鷲宮駅西口駅前広場車椅子用乗降場	久喜市	3.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0
高質空間形成施設	障害者誘導施設	東鷲宮駅西口駅前広場シェルター	久喜市	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
高質空間形成施設	障害者誘導施設	東鷲宮駅西口駅前広場点字ブロック	久喜市	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
生活拠点誘導施設									
高齢者交流拠点誘導施設									
既存建造物活用事業									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型								
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
計				995.0	146.6	230.7	580.5	37.2	0.0
提案事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
地域創造 支援事業									
事業活用 調査	事業効果分析	東鷲宮駅周辺地区	久喜市	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
まちづくり活動 推進事業									
計				2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
合計				997.0	146.6	230.7	580.5	37.2	2.0
累計進捗率 (%)					14.7%	37.6%	96.1%	99.8%	100.0%

(参考)都市機能立地支援関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
合計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
累計進捗率 (%)				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

# 地域生活基盤施設

単位:百万円

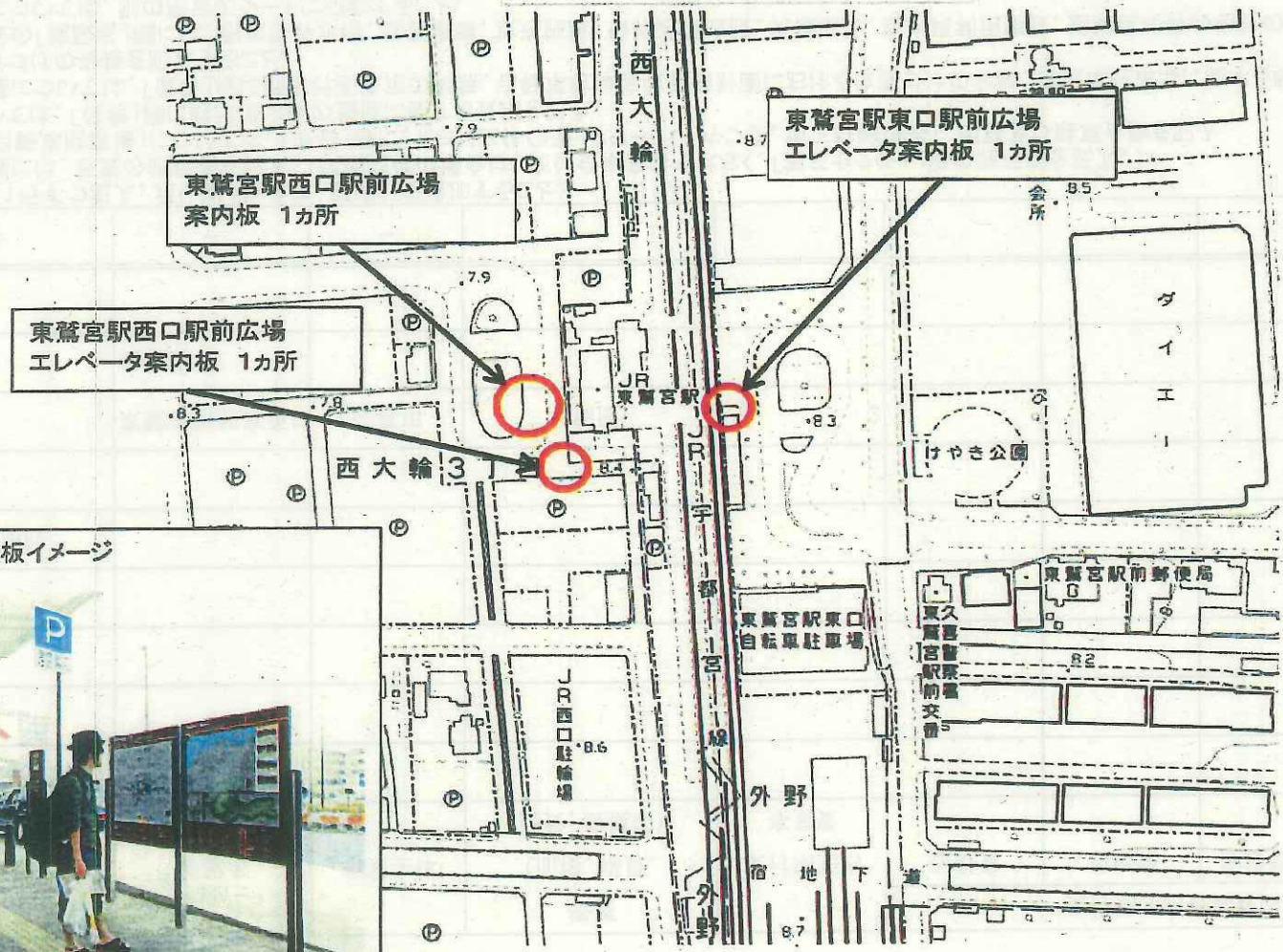
交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳				備考
					設計費	用地費	施設整備費		
							うち購入費		
緑地								—	通勤、通学時間帯混雑
広場								—	
駐車場									
自転車駐車場									
荷物共同集配施設									
公開空地								—	
情報板	東鶯宮駅前東西口	久喜市	3箇所	2			2	—	
地域防災施設	施設種別:								
人工地盤								—	
合計	—	—	—						

- ・施設名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。
- ・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)
- ・「駐車場」、「自転車駐車場」については、「概要」欄に、形式(立体〇層、タワーパーキング、地下駐輪場等)、面積及び駐車台数を記入。
- ・駐車場については、「備考」欄に駐車場全体の整備に要する費用を記入。
- ・自転車駐車場については、「備考」欄に都市計画決定の有無、自転車駐車施設整備計画における位置づけの有無、自転車駐車場に関する附置義務条例等における位置づけの有無を記入すること。
- ・地域防災施設の「施設名」欄には、耐水性貯水槽、備蓄倉庫、放送施設、情報通信施設、発電施設、排水再利用施設、避難空間等の施設の種別を記入。
- ・共同駐車場については、別の所定のシートに記載すること。



# 地域生活基盤施設(案内板)概要

## 地域生活基盤施設





# 高質空間形成施設

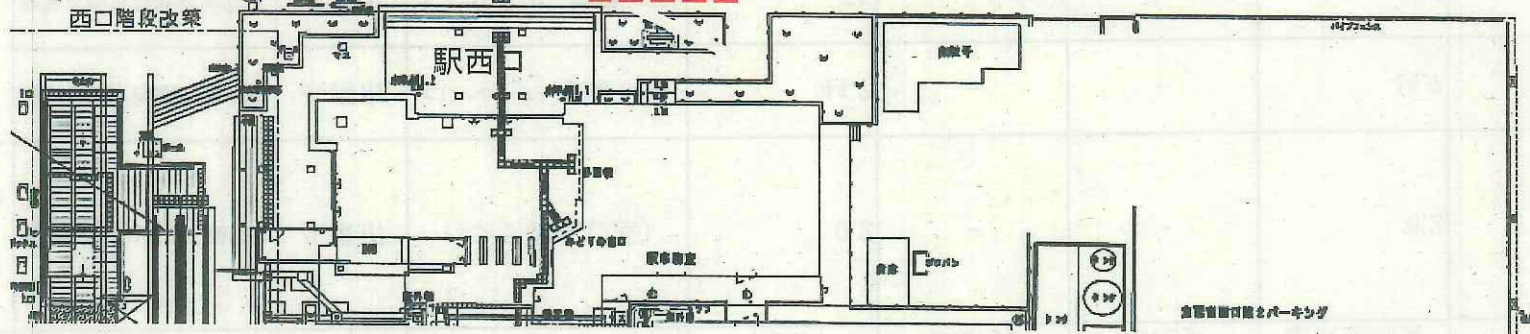
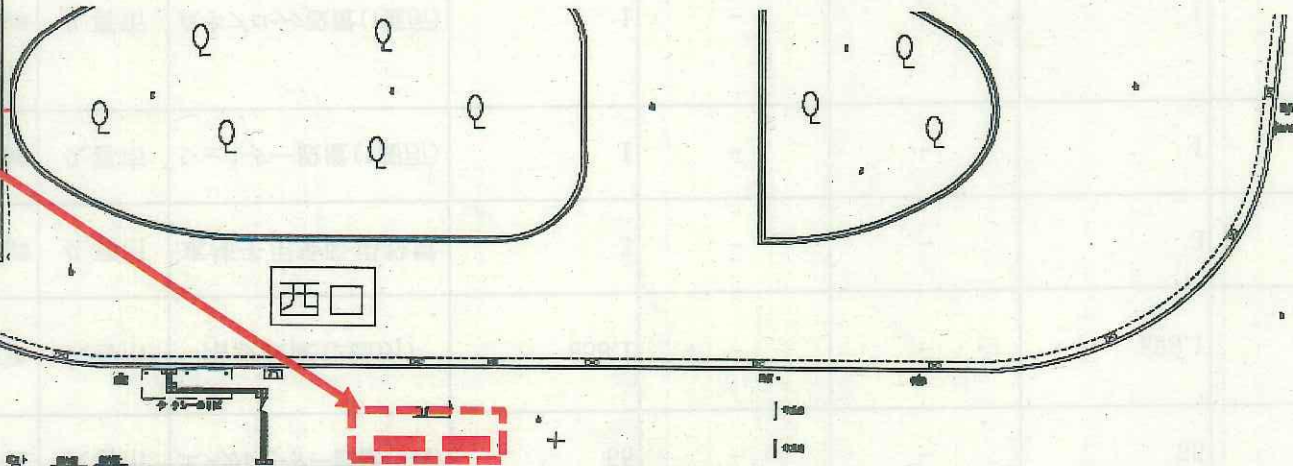
単位:百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント等)	東鶯宮駅西口駅前広場整備	久喜市	ベンチ設置(2基)	0.2	-	-	0.2	
歩行支援施設、障害者誘導施設等	東鶯宮駅東西連絡地下道	久喜市	エレベーター設置(1基)	44.7	-	-	44.7	
	東鶯宮駅東西連絡地下道	久喜市	エスカレーター設置(2基)	55	-	-	55	
	東鶯宮駅東西連絡地下道	久喜市	階段設置(2箇所)	858.1	-	-	858.1	
	東鶯宮駅西口駅前広場整備	久喜市	車椅子用乗降場設置	3	-	-	3	
	東鶯宮駅西口駅前広場整備	久喜市	シェルター設置(1箇所)	1	-	-	1	
	東鶯宮駅西口駅前広場整備	久喜市	点字ブロック設置(1箇所)	1	-	-	1	
合計	-	-	-	963	0	0	963	

# 高質空間形成施設(ベンチ)概要



ベンチ：2基設置

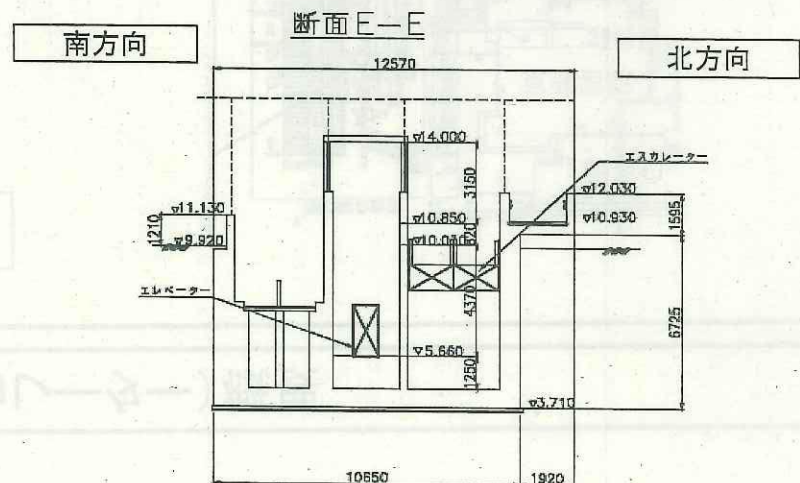
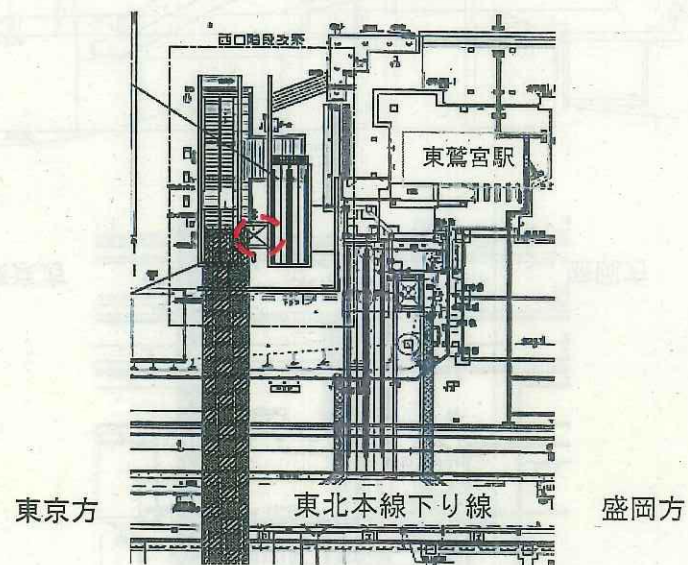
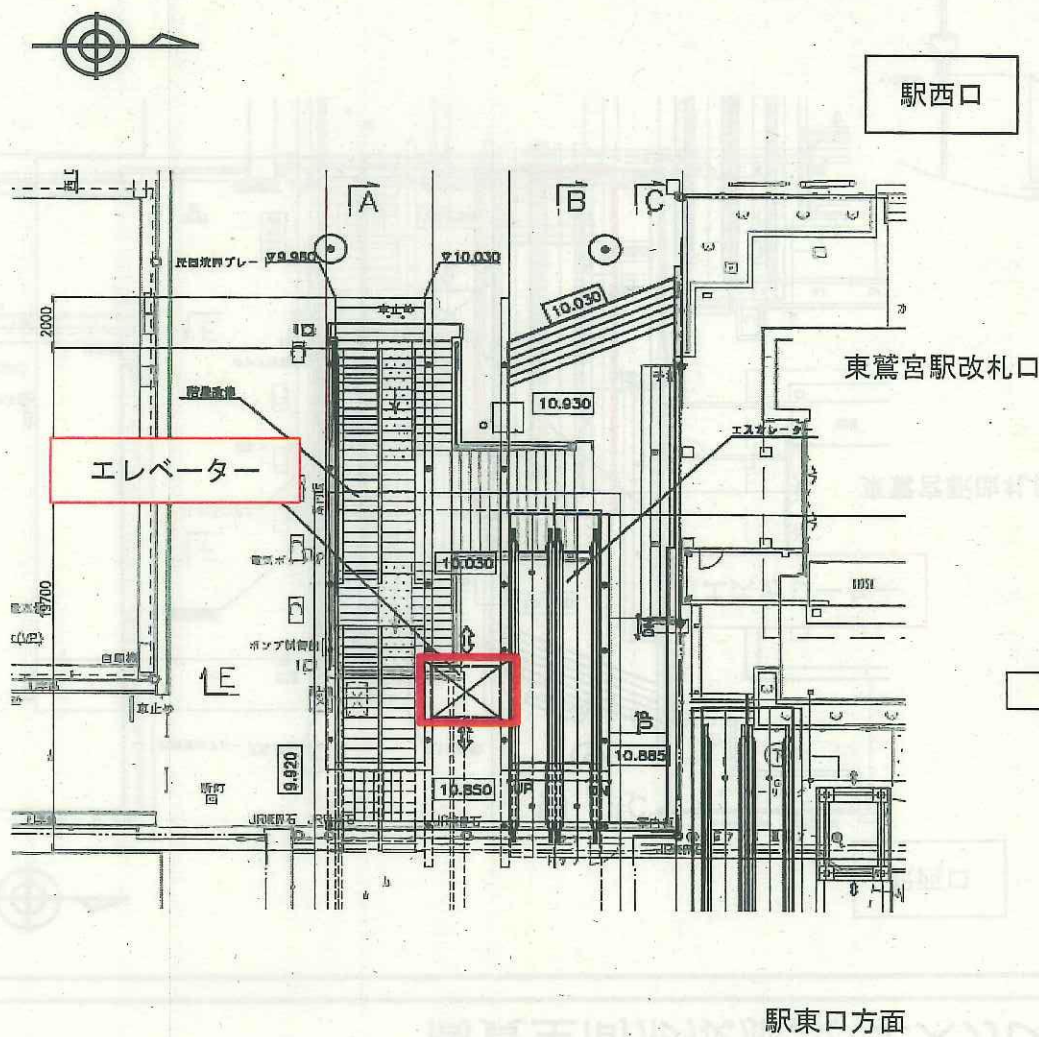


東京方

盛岡方

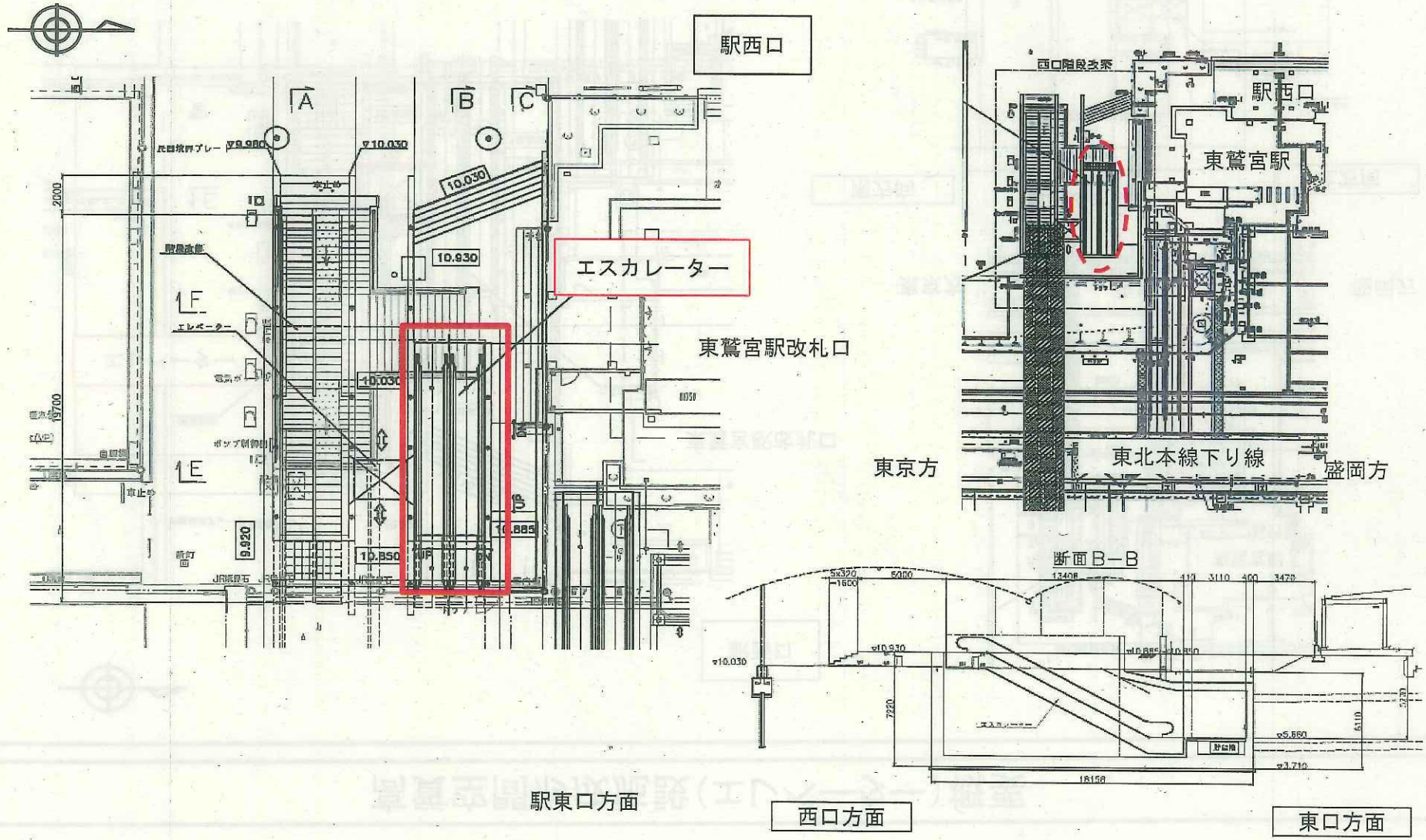


# 高質空間形成施設(エレベーター)概要



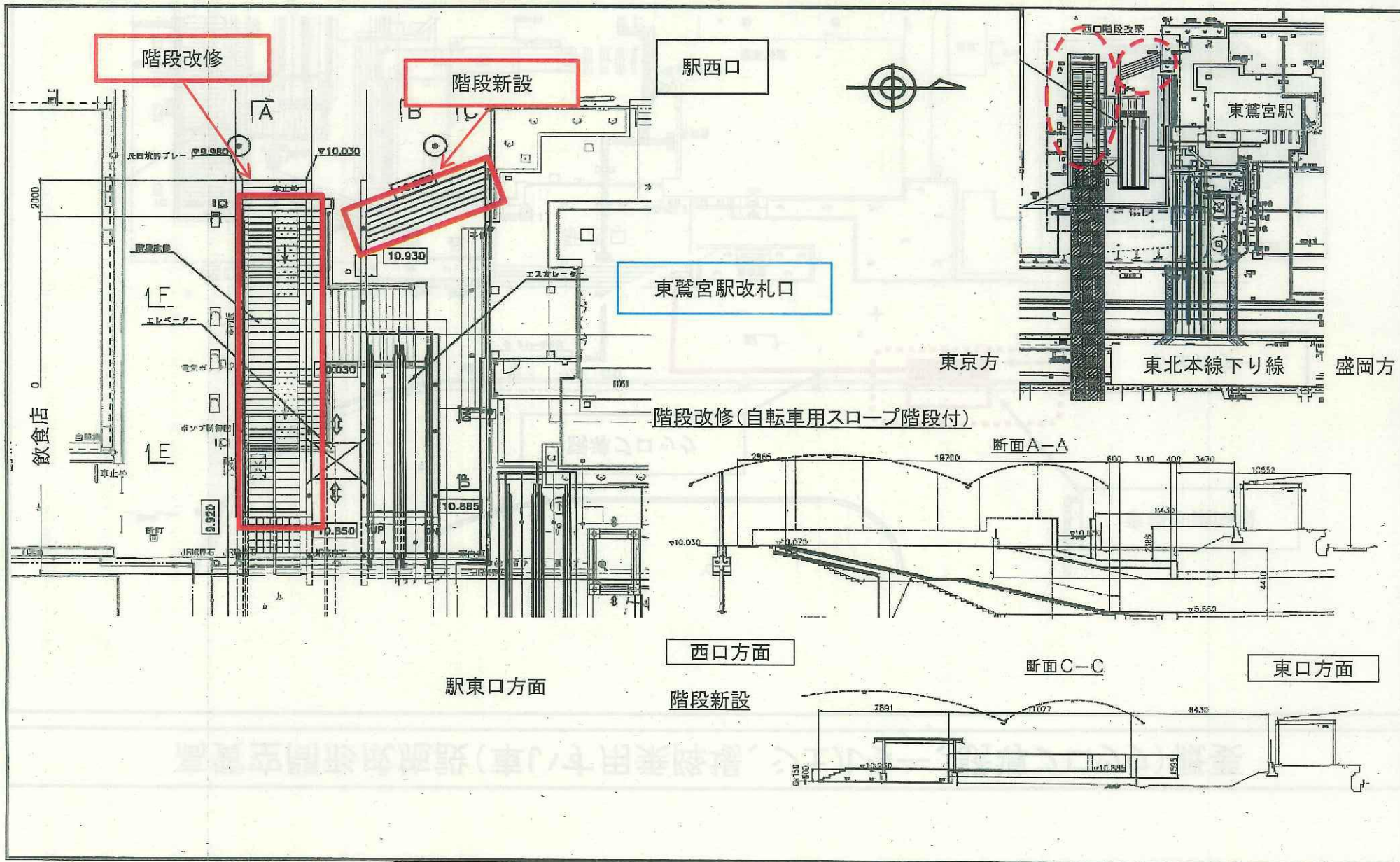


# 高質空間形成施設(エスカレーター)概要



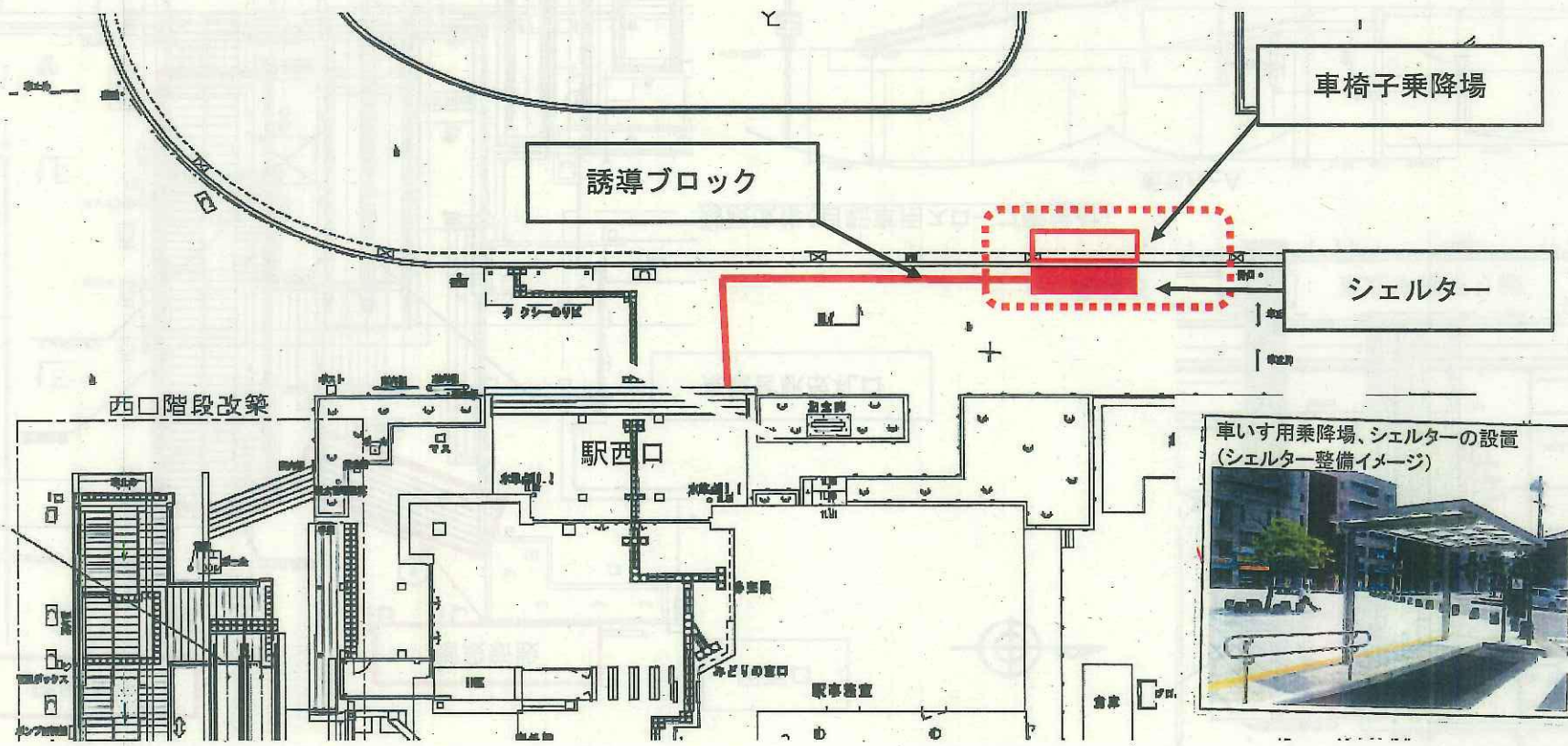


# 高質空間形成施設(階段)概要





# 高質空間形成施設(車いす用乗降場、シェルター、誘導ブロック)概要



東京方

盛岡方

# 道路

都市計画道路名 又はその他道路名	区間	道路 区分 <small>注1)</small>	事業 主体	事業 手法 <small>注2)</small>	工種	延長 <small>m</small>	幅員		整備後 車線数	歩道 幅員 <small>m</small>	まち交 事業費 <small>百万円</small>	まち交における 事業期間 (年度)	事業内容 <small>注3)</small>	都市計画 決定 <small>年月</small>	備考 <small>注4)</small>
							整備前 <small>m</small>	整備 <small>m</small>							
道路(東野宮駅西口駅前広場)	東野宮駅西口駅前広場	他	久喜市	-	改修	-	17	17	2	3	30	H33	車道嵩上げ	H26.2	
	~			-											
	~			-											
	~			-											
	~			-											

(参考)

<関連事業>															

\* 本調書にはア)交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。

注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

<関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街:街路、地:地方道(市町村道)、国:国道、主:主要地方道、一:一般都道府県道、市:市町村道、他:いずれにも該当しないもの

注2) <関連事業>について通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注3) 施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人/日)、混雑度等を記載

(例)・道路改築:交通量(人/日)、混雑度等

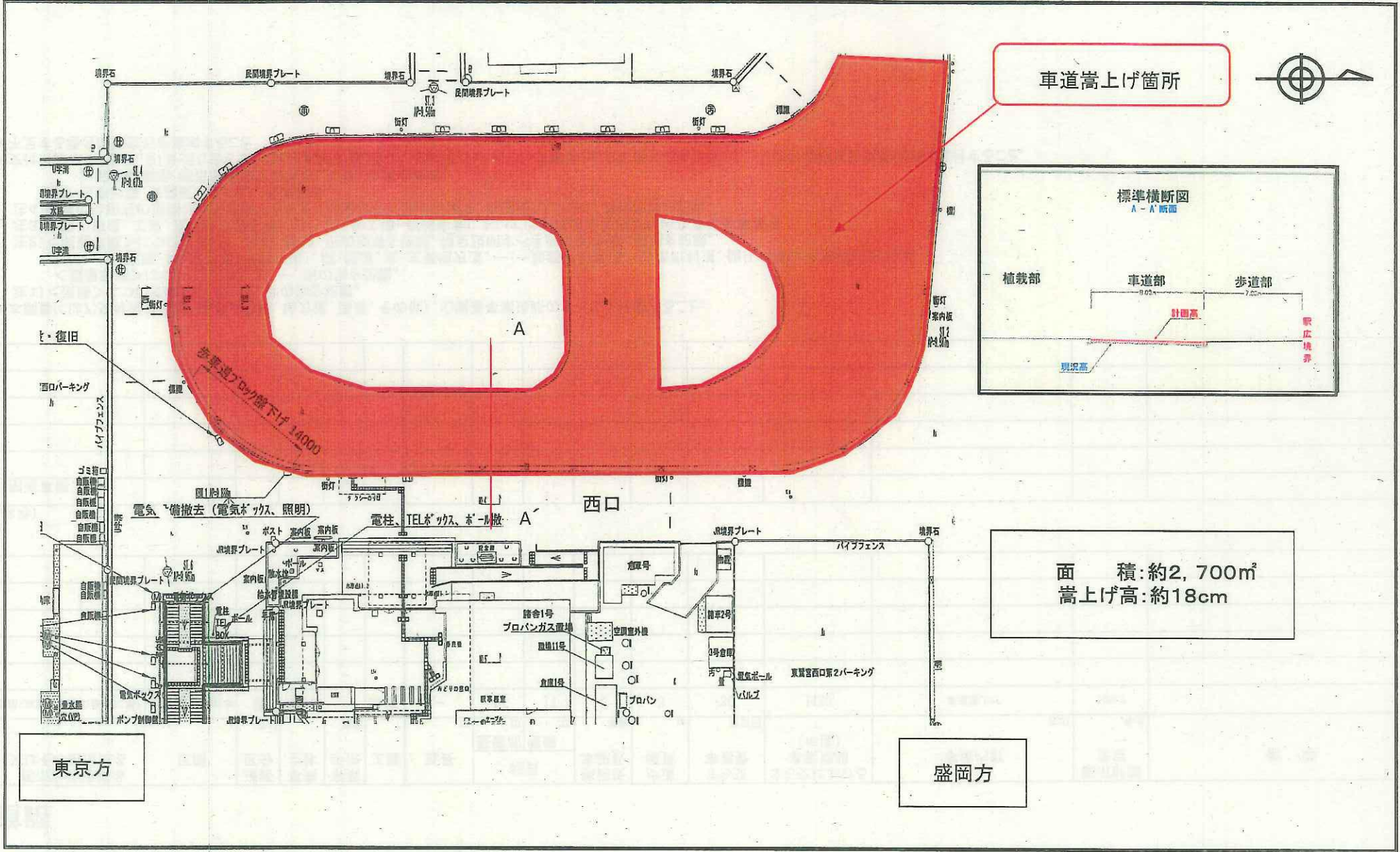
・自転車駐車場:都市計画決定の有無、面積、利用台数等

\* 交付対象事業「道路」を「身近なまちづくり支援街路事業」等のいわゆるグレードアップ事業として実施する場合は、それらの計画様式を次頁以降に添付すること。

\* 不足する場合は適宜行を追加すること



# 道路(東鷲宮駅西口駅前広場)概要



車道嵩上げ箇所

標準横断面  
A-A'断面

植栽部 車道部 歩道部

面積:約2,700㎡  
嵩上げ高:約18cm

東京方

盛岡方



【提出様式】

### 事業効果分析結果シート

地方整備局名	都道府県名	市町村名	地区名
関東地方整備局	埼玉県	久喜市	東鷲宮駅周辺地区(第2期)

○事業効果の分析について

選択欄 (該当するものに○)	事業効果の分析方法	分析結果		
		総事業費/世帯 (円)	賛同率 (%)	
	①1世帯あたりの事業費を示し、住民の賛同を把握した。			
	②事業全体の便益をCVM法を用い把握した。	便益(B) (百万円)	費用(C) (百万円)	費用便益比 (B/C) ※1
	③その他の方法(個別事業単位でのB/C)で把握した。	※下表に記入のこと。		
○	④交付対象事業費が10億円未満。			

その他の方法(個別事業単位でのB/C)の場合

事業区分	施設名 (箇所名/路線名など)	事業費 (百万円)	費用便益分析の実施状況 (該当するものに○) ※2				便益(B) (百万円)	費用(C) (百万円)	費用便益比 (B/C) ※1 ※3
			継続事業の場合		新規事業の場合				
			A	B	C	D			
合計									

注) ※1 費用便益比は四捨五入により小数点以下第2位まで記入

※2及び※3の記入要領

ケース	※2の該当区分	※3への記入方法
A	事業が継続事業で、費用便益分析を実施済みのもの。	費用便益比(値)を記入
B	事業が継続事業で、事業評価制度導入前の採択のため、費用便益分析を実施していないもの(ただし再評価の実施要件に該当していないもの)。	「1.00」を記入
C	事業が新規事業で、それぞれの事業毎の既往の方法により費用便益分析を実施したもの。	費用便益比(値)を記入
D	費用便益分析手法が開発されていないため、費用便益分析を実施しないもの。	「1.00」を記入

○民間投資等による波及効果について

事業名	事業箇所名	事業主体	全体事業費 (百万円)	規模	確認の方法

提案事業活用チェックシート(交付要綱附属第三編イ-10-(1)-1の3)式適用) 【様式8】

市町村名: 埼玉県久喜市  
 地区名: 東鷲宮駅周辺地区(第2期)

(百万円)

基幹事業費(a)	995.0
提案事業費(b)	2.0

○提案事業割合  $b/(a+b)$

0.0 %

28%以下の場合には本シートは必要ない

①-1 都市再生整備計画の区域と認定基本計画の区域が重複する部分(以下、「重複部分」)が、いずれかの計画区域のおおむね3分の2以上であることの説明

都市再生整備計画の区域面積(A)	(ha)	重複部分の面積(C)	(ha)
認定基本計画の区域面積(B)	(ha)		

○重複部分の割合  $C/(A \text{ or } B)$

A or Bに対して %  
 (どちらかに○を付ける)

①-2 重複部分における商業、業務及び居住等の都市機能が相当程度集積していることの説明

--

①-3 重複部分における認定基本計画に位置付けられた主要な事業等

事業名	認定基本計画での記載箇所	
	項目	備考

② 認定基本計画に位置付けられた主たる提案事業

事業名	認定基本計画での記載箇所	
	項目	備考

(注) ①-3の事業等と重複してもよい。

③ ハコモノ整備に関する支援要件

	①維持管理費を算出し国に提出している
	②郊外からの移転・統廃合・他施設との合築・公共施設等総合管理計画策定
	③三位一体改革で税源移譲対象となっていない
	④他省庁の補助制度がない ※他省庁へ補助制度がないことを確認すること。
	⑤経過措置適用

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 東鷲宮駅周辺地区都市再生整備計画(第2期) 事業主体名: 久喜市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	—
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	—
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○



# 東鷲宮駅周辺地区（第2期）（埼玉県久喜市）

（都市再生整備計画事業）

## 1. 地区概要

本地区は、久喜市内のJR東鷲宮駅周辺の市街地であり、区画整理事業等の実施により一団の住宅供給がなされ街並みが整備されているが、今後は地区内の高齢化に対応するため、駅東西連絡地下道のバリアフリー化整備について住民意識が高まっている。

このことから、東鷲宮駅東西連絡地下道西側のバリアフリー化整備、東鷲宮駅西口駅前広場整備の実施により、駅周辺施設の利便性向上及び駅東西間の移動時間の短縮を図ることで、商業・文化・行政サービス等の機能が集積した賑わいのある交流拠点として、人にやさしく健康的で住みやすいまちづくりを推進することとしている。

## 2. 計画内容

- 所在地：埼玉県久喜市
- 事業主体：久喜市
- 面積：14.0ha
- 交付期間：平成30年度～平成34年度
- 事業費：全体 997.0百万円  
（国費：398.8百万円）
- 事業内容：東西連絡地下道西側整備、  
駅西口駅前広場整備等

